



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月12日
東

上場会社名 ユニプレス株式会社 上場取引所
 コード番号 5949 URL https://www.unipres.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 浦西 信哉
 問合せ先責任者 (役職名) 理事 経理部長 (氏名) 齊藤 直樹 (TEL) (045) 278-3511
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月18日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	321,943	△2.5	13,603	11.5	14,760	8.1	△8,342	—
2025年3月期	330,045	△1.5	12,198	11.6	13,657	8.8	△21,053	—

(注) 包括利益 2026年3月期 3,249百万円(-%) 2025年3月期 △16,213百万円(-%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	△187.52	—	△6.3	5.0	4.2
2025年3月期	△472.63	—	△14.7	4.3	3.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 57百万円 2025年3月期 82百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	292,222	151,546	45.4	2,973.44
2025年3月期	297,286	153,522	44.8	3,008.52

(参考) 自己資本 2026年3月期 132,571百万円 2025年3月期 133,230百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	23,129	△9,614	△13,589	52,792
2025年3月期	28,619	△12,577	△18,261	48,450

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	2,673	—	1.9
2026年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	2,677	—	2.0
2027年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		—	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	285,000	△11.5	11,500	△15.5	11,500	△22.1	4,500	—	101.15

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1 社 (社名) ユニプレスホットスタンプ広州、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2026年3月期	45,004,973株	2025年3月期	45,004,973株
2026年3月期	419,540株	2025年3月期	720,718株
2026年3月期	44,487,435株	2025年3月期	44,544,704株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	103,606	△7.1	1,698	—	7,682	65.8	129	—
2025年3月期	111,469	△4.3	△954	—	4,634	133.0	△2,312	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	2.91	—
2025年3月期	△51.87	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	117,256	36,802	31.4	824.93
2025年3月期	120,221	39,198	32.6	884.60

(参考) 自己資本 2026年3月期 36,802百万円 2025年3月期 39,198百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりその達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 経営成績等の概況」の「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当社の経営成績

当社グループの当連結会計年度の連結業績は、得意先の減産影響及び為替影響等により、売上高は3,219億円（前連結会計年度比81億円減、2.5%減）となりました。一方、中国における生産体制の再構築による合理化効果等により営業利益は136億円（同14億円増、11.5%増）、経常利益は147億円（同11億円増、8.1%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、中国における事業再構築に伴う追加の損失として事業整理損75億円を計上したほか、日本及び欧州における固定資産の減損損失115億円の計上等により、83億円の損失（前年同期は210億円の損失）となりました。

今後の生産状況につきましては、中国市場の需要動向及び米国の関税政策に加え、不透明な中東情勢やエネルギーコストの変動など、外部環境は依然として予断を許さない状況が続いております。

このような中、当社としては引き続き収益性の改善を重視した生産体制への再構築を進め、生産能力の適正化とコスト構造の見直しを徹底するとともに、いかなる環境変化においても安定した製品供給と収益を確保できる強固な経営体質の構築を追求してまいります。

② セグメント別の状況

各セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

A. 日本

得意先の減産影響等により、売上高は901億円（前連結会計年度比139億円減、13.4%減）となりました。一方、セグメント利益（営業利益）については、日米間の相互協議合意に基づき、米国子会社との間で発生した移転価格税制調整金を計上したことなどから、30億円（同23億円増、337.0%増）となりました。

B. 米州

為替影響はあったものの、得意先の増産影響等により、売上高は1,361億円（同47億円増、3.6%増）となりました。一方、セグメント利益は、日米間の相互協議合意に基づき、当社に対する移転価格税制調整金を計上したこと等により、97億円（同46億円減、32.3%減）となりました。

C. 欧州

得意先の減産影響等により、売上高は445億円（同7億円減、1.8%減）となり、セグメント損失は3億円（前年同期は2億円の利益）となりました。

D. アジア

得意先の減産及び為替影響等はあったものの、金型等の売上が増加したこと等により、売上高は511億円（前連結会計年度比19億円増、4.0%増）となり、セグメント利益は減価償却費の減少等により12億円（前年同期は34億円の損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

前連結会計年度末に比べ為替影響を含め、受取手形及び売掛金が157億円増加した一方で、製品が64億円、減損損失等の計上により有形固定資産が153億円それぞれ減少したこと等により、資産合計は前連結会計年度末に比べ50億円減の2,922億円となりました。

(負債)

前連結会計年度末に比べ為替影響を含め、支払手形及び買掛金が39億円増加した一方で、長短借入金金が67億円減少したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に比べ30億円減の1,406億円となりました。

(純資産)

前連結会計年度末に比べ、為替換算調整勘定が89億円増加した一方で、親会社株主に帰属する当期純損失が計上されたこと等により利益剰余金が111億円減少した結果、純資産合計は前連結会計年度末に比べ19億円減の1,515億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

資金の状況につきましては、営業活動から得られるキャッシュ・フロー、資金調達手段、流動比率の水準に基づき、当社グループは、将来の債務履行のための手段を十分に確保しているものと考えております。

当社は、当連結会計年度末現在、資金の流動性を確保するため、シンジケーション方式のコミットメントライン契約による銀行融資枠及び当座貸越契約による銀行融資枠を502億円設定しており、その未使用枠は301億円となっております。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ43億円増の527億円となりました。当連結会計年度に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は231億円となり、前連結会計年度の286億円に比べて54億円減少しました。税金等調整前当期純損失は大きく改善したものの、売上債権が増加したことと、非現金支出である事業整理損が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は96億円となり、前連結会計年度の125億円に比べて29億円減少しました。有形固定資産の取得による支出が減少したことと、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって支出した資金は135億円となり、前連結会計年度の182億円の支出に比べて46億円減少しました。配当金の支払額が増加した一方で、長期借入金の返済が減少したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

世界経済は、昨年から続いた米国の関税政策は足元一応の落ち着きを見せているものの、その後も中東情勢の緊迫などで先行きについて予断を許さない状況が続いております。

自動車業界におきましても、EV化の進展の鈍化により自動車メーカー各社が商品戦略の見直しを迫られるなど、より一層不透明感が増している状況にあります。

このような経営環境を踏まえ、翌期の連結業績の見通しにつきましては、売上高は2,850億円（前期比369億円減、11.5%減）、利益につきましては営業利益115億円（前期比21億円減、15.5%減）、経常利益115億円（前期比32億円減、22.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益45億円（前期は83億円の損失）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への配当につきましては、各期の業績等を総合的に勘案して、適正な水準の配当を継続してゆくことを基本としており、株主還元政策の強化を継続する予定です。

詳細につきましては、2026年5月15日公表予定の「2026-2028年度 中期経営方針」をご参照ください。

(<https://www.unipres.co.jp/ir/strategy/>)

上記方針及び当期の業績を踏まえ、当期末の株主配当金につきましては、1株につき30円とし、年間の配当金は中間配当30円と合わせて60円とさせていただきます。予定であります。

なお、次期の株主配当金につきましては、1株につき70円とさせていただきます。予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、国際財務報告基準（IFRS）適用に向けて社内のマニュアルや指針等の整備を進めております。また、IFRS適用予定時期についても検討を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	51,267	55,934
受取手形及び売掛金	54,329	70,063
有償支給未収入金	6,504	7,053
製品	17,960	11,540
仕掛品	9,413	9,684
原材料及び貯蔵品	11,005	11,793
その他	9,435	4,673
貸倒引当金	△2,054	△1,431
流動資産合計	157,862	169,310
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	98,825	104,274
減価償却累計額	△62,543	△71,141
建物及び構築物（純額）	36,281	33,133
機械装置及び運搬具	274,907	286,086
減価償却累計額	△232,960	△251,890
機械装置及び運搬具（純額）	41,946	34,196
工具、器具及び備品	97,776	101,089
減価償却累計額	△90,292	△93,417
工具、器具及び備品（純額）	7,484	7,672
土地	8,666	8,761
リース資産	23,888	24,321
減価償却累計額	△18,175	△19,287
リース資産（純額）	5,713	5,034
建設仮勘定	9,028	4,959
有形固定資産合計	109,120	93,757
無形固定資産	2,720	1,701
投資その他の資産		
投資有価証券	8,309	5,999
繰延税金資産	10,023	9,638
退職給付に係る資産	7,926	10,033
その他	1,328	1,784
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	27,582	27,452
固定資産合計	139,423	122,911
資産合計	297,286	292,222

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,859	42,764
電子記録債務	2,225	1,781
短期借入金	41,725	34,553
リース債務	523	444
未払金	6,029	7,479
未払法人税等	327	703
賞与引当金	3,073	3,147
役員賞与引当金	104	88
訴訟損失引当金	87	81
その他	18,565	18,140
流動負債合計	111,521	109,185
固定負債		
長期借入金	15,423	15,874
リース債務	1,081	852
長期末払法人税等	257	55
繰延税金負債	4,186	4,178
役員退職慰労引当金	88	89
関係会社整理損失引当金	1,406	1,311
退職給付に係る負債	6,406	5,279
その他	3,391	3,848
固定負債合計	32,242	31,490
負債合計	143,763	140,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,168	10,168
資本剰余金	10,458	10,458
利益剰余金	89,295	78,135
自己株式	△1,032	△574
株主資本合計	108,890	98,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,724	1,456
為替換算調整勘定	24,113	33,092
退職給付に係る調整累計額	△1,498	△164
その他の包括利益累計額合計	24,339	34,383
非支配株主持分	20,292	18,974
純資産合計	153,522	151,546
負債純資産合計	297,286	292,222

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	330,045	321,943
売上原価	290,630	281,111
売上総利益	39,415	40,831
販売費及び一般管理費	27,217	27,227
営業利益	12,198	13,603
営業外収益		
受取利息	3,390	2,632
受取配当金	145	130
持分法による投資利益	82	57
受取賃貸料	531	527
その他	695	575
営業外収益合計	4,846	3,923
営業外費用		
支払利息	2,132	1,617
為替差損	517	372
貸与資産減価償却費	390	416
その他	346	360
営業外費用合計	3,386	2,766
経常利益	13,657	14,760
特別利益		
固定資産売却益	282	72
投資有価証券売却益	56	3
段階取得に係る差益	—	653
特別利益合計	339	729
特別損失		
固定資産処分損	268	404
減損損失	6,207	11,559
投資有価証券売却損	—	672
事業整理損	21,681	7,528
特別退職金	100	54
その他	344	15
特別損失合計	28,602	20,234
税金等調整前当期純損失(△)	△14,604	△4,745
法人税、住民税及び事業税	1,945	3,194
法人税等調整額	1,525	734
法人税等合計	3,470	3,928
当期純損失(△)	△18,075	△8,674
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	2,977	△332
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△21,053	△8,342

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純損失 (△)	△18,075	△8,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△256	△163
為替換算調整勘定	300	10,234
退職給付に係る調整額	2,013	1,332
持分法適用会社に対する持分相当額	△196	520
その他の包括利益合計	1,862	11,924
包括利益	△16,213	3,249
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△18,089	1,702
非支配株主に係る包括利益	1,875	1,547

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,168	13,361	114,112	△5,257	132,385
当期変動額					
剰余金の配当			△2,235		△2,235
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△21,053		△21,053
自己株式の取得				△500	△500
自己株式の処分		△32		326	294
自己株式の消却		△2,869	△1,528	4,398	—
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△2,902	△24,817	4,225	△23,494
当期末残高	10,168	10,458	89,295	△1,032	108,890

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,988	22,899	△3,512	21,375	20,914	174,674
当期変動額						
剰余金の配当						△2,235
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△21,053
自己株式の取得						△500
自己株式の処分						294
自己株式の消却						—
自己株式処分差損の振替						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△263	1,213	2,014	2,963	△621	2,342
当期変動額合計	△263	1,213	2,014	2,963	△621	△21,152
当期末残高	1,724	24,113	△1,498	24,339	20,292	153,522

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,168	10,458	89,295	△1,032	108,890
当期変動額					
剰余金の配当			△2,668		△2,668
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△8,342		△8,342
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△150		457	307
自己株式の消却					—
自己株式処分差損の振替		150	△150		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△11,160	457	△10,702
当期末残高	10,168	10,458	78,135	△574	98,188

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,724	24,113	△1,498	24,339	20,292	153,522
当期変動額						
剰余金の配当						△2,668
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△8,342
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						307
自己株式の消却						—
自己株式処分差損の振替						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△268	8,978	1,333	10,044	△1,318	8,726
当期変動額合計	△268	8,978	1,333	10,044	△1,318	△1,976
当期末残高	1,456	33,092	△164	34,383	18,974	151,546

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△14,604	△4,745
減価償却費	23,973	17,221
減損損失	6,207	11,559
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25	19
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,746	△2,043
受取利息及び受取配当金	△3,536	△2,763
支払利息	2,132	1,617
持分法による投資損益 (△は益)	△82	△57
固定資産処分損益 (△は益)	△14	332
投資有価証券売却損益 (△は益)	△56	668
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	△653
事業整理損	21,681	7,528
売上債権の増減額 (△は増加)	4,368	△11,411
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,967	6,616
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,539	1,639
未払金の増減額 (△は減少)	10	△2,203
前受金の増減額 (△は減少)	△1,348	△2,011
その他	257	1,891
小計	31,708	23,205
利息及び配当金の受取額	3,569	2,786
利息の支払額	△2,132	△1,617
法人税等の支払額	△4,526	△1,244
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,619	23,129
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	86	△218
有形固定資産の取得による支出	△12,556	△9,045
有形固定資産の売却による収入	441	281
無形固定資産の取得による支出	△356	△445
投資有価証券の売却による収入	61	970
短期貸付けによる支出	△610	△988
短期貸付金の回収による収入	430	647
長期貸付けによる支出	△210	△18
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△576
その他	137	△221
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,577	△9,614
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,311	△7,187
長期借入れによる収入	7,000	7,000
長期借入金の返済による支出	△13,985	△7,568
リース債務の返済による支出	△731	△300
自己株式の取得による支出	△500	△0
配当金の支払額	△2,235	△2,668
非支配株主への配当金の支払額	△2,497	△2,865
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,261	△13,589

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,201	4,416
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,421	4,341
現金及び現金同等物の期首残高	51,871	48,450
現金及び現金同等物の期末残高	48,450	52,792

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

ユニプレスホットスタンプ広州は、当連結会計年度中に株式を追加取得したため、持分法適用の範囲から除外し、連結の範囲に含めております。

(持分法適用の範囲の重要な変更)

当社の持分法適用関連会社でありましたマニュエットオートモティブブラジルは、当連結会計年度中に当社が保有する持分の全てを譲渡したことに伴い、持分法適用の範囲から除外しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月7日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式310,959株の処分を行いました。この処分等により自己株式が457百万円減少し、当連結会計年度末の自己株式は574百万円となっております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社、ユニプレス九州㈱及びその他の国内子会社が、海外においては米州（米国、メキシコ）、欧州（英国、フランス、ロシア）、アジア（中国、インド、タイ、インドネシア）の各地域をユニプレスノースアメリカ（米国）、ユニプレスイギリス（英国）、ユニプレス広州（中国）及びその他の海外子会社が、それぞれ担当しております。各子会社はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米州」、「欧州」及び「アジア」の4つの報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益（のれん償却後）ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	104,149	131,445	45,310	49,140	330,045	—	330,045
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,336	77	0	845	11,260	△11,260	—
計	114,486	131,523	45,310	49,986	341,306	△11,260	330,045
セグメント利益又は損失 (△)	707	14,369	228	△3,421	11,883	314	12,198
セグメント資産	171,209	121,564	46,654	49,524	388,952	△91,665	297,286
セグメント負債	77,518	37,454	31,263	17,831	164,068	△20,304	143,763
その他の項目							
減価償却費	5,675	8,666	5,312	4,766	24,421	△447	23,973
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,982	3,906	3,377	1,373	13,639	△99	13,540

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額314百万円は、のれんの償却額△165百万円及びセグメント間取引消去480百万円でありま
す。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	90,171	136,158	44,511	51,101	321,943	—	321,943
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,963	54	—	1,304	17,322	△17,322	—
計	106,134	136,212	44,511	52,406	339,265	△17,322	321,943
セグメント利益又は損失 (△)	3,090	9,732	△351	1,219	13,690	△86	13,603
セグメント資産	171,951	127,893	41,415	47,248	388,508	△96,286	292,222
セグメント負債	78,549	35,449	32,038	21,346	167,383	△26,708	140,675
その他の項目							
減価償却費	4,652	7,246	4,803	918	17,620	△399	17,221
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,824	4,282	1,136	2,304	11,546	△471	11,075

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△86百万円は、のれんの償却額△170百万円及びセグメント間取引消去83百万円でありま
す。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	車体プレス部品 事業	精密部品事業	樹脂部品事業	その他事業 (注)	合計
外部顧客への売上高	290,230	33,765	4,132	1,917	330,045

(注)「その他事業」の区分は、輸送事業及び工場プラントの設計建設等の事業活動を含んでおります。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	米国	メキシコ	中国	その他	合計
104,368	68,657	62,758	37,837	56,424	330,045

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	米国	メキシコ	英国	中国	その他	合計
33,704	20,368	14,580	17,473	11,317	11,675	109,120

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日産自動車株式会社	51,709	日本
北米日産会社	48,853	米州
メキシコ日産自動車会社	46,965	米州

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	車体プレス部品 事業	精密部品事業	樹脂部品事業	その他事業 (注)	合計
外部顧客への売上高	286,209	29,480	4,546	1,706	321,943

(注)「その他事業」の区分は、輸送事業及び工場プラントの設計建設等の事業活動を含んでおります。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	米国	メキシコ	中国	その他	合計
90,334	72,186	63,825	39,276	56,319	321,943

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	米国	メキシコ	英国	中国	その他	合計
28,570	19,825	15,186	15,443	9,412	5,317	93,757

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
北米日産会社	53,370	米州
メキシコ日産自動車会社	52,920	米州
日産自動車株式会社	42,934	日本

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア (注)	計		
減損損失	3,356	2,851	—	17,968	24,176	—	24,176

(注)アジアにおける固定資産の減損損失につきましては、連結損益計算書上は「事業整理損」に含めております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア (注)	計		
減損損失	4,414	—	7,139	3,213	14,766	—	14,766

(注)アジアにおける固定資産の減損損失につきましては、一部を除いて連結損益計算書上は「事業整理損」に含めております。

(報告セグメントごとののれんの償却及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
当期償却額	—	—	165	—	165	—	165
当期末残高	—	—	1,037	—	1,037	—	1,037

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
当期償却額	—	—	170	—	170	—	170
当期末残高	—	—	—	—	—	—	—

(のれんの金額の重要な変動)

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

アジアセグメントにおいて、子会社株式の追加取得により、のれんが1,306百万円発生いたしました。

また、欧州およびアジアセグメントにおいて、事業環境の変化等に伴い、のれんの減損損失をそれぞれ974百万円、1,306百万円計上しております。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	3,008.52円	2,973.44円
1株当たり当期純損失(△)	△472.63円	△187.52円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△21,053	△8,342
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△21,053	△8,342
普通株式の期中平均株式数(株)	44,544,704	44,487,435